

革新的環境イノベーション戦略検討会について

令和元年 8 月
経済産業省
文部科学省

1. 設置趣旨

令和元年 6 月 11 日に閣議決定された「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」において、社会実装可能なコストを実現し、非連続なイノベーションを創出するため、「革新的環境イノベーション戦略」を 2019 年中に策定し、中期的に取り組んでいくこととされた。これを踏まえ、エネルギー・環境分野の技術の実用化・普及を見据えたイノベーション戦略を検討するため、本検討会を設置し、内閣への提言としてのとりまとめを行う。

2. 議論の方向性

脱炭素社会の実現に向けたボトルネック課題を抽出し、「見える化」を図ったエネルギー・環境技術のポテンシャル・実用化評価検討会での議論を基礎としながら、コスト等の明確な目標、技術的・制度的課題や社会実装に向けた具体的な施策等について検討を行う。

3. 検討会の概要

- (1) 名称 革新的環境イノベーション戦略検討会
- (2) 実施期間 令和元年 8 月～12 月
- (3) 実施回数 合計 3～4 回程度
- (4) 委員 有識者、関係独立行政法人（オブザーバー：内閣府、環境省、国土交通省、農林水産省）
- (5) 事務局 経済産業省産業技術環境局研究開発課エネルギー・環境イノベーション戦略室、文部科学省研究開発局環境エネルギー課

以上